

稲門会・校友会 ★ Flash

稲門医師会 設立

2016年1月31日、医療に携わる校友91名が一堂に会し、「稲門医師会設立総会・懇親会」が大隈会館にて開催されました。早稲田には医療系学部はありませんが、本学を卒業したあとに別の大学などで学び直し医療に従事する、あるいは医療に従事しながら本学で学び、卒業した校友は少なくありません。3月1日現在の会員数は180名を数え、当日は医師60名、歯科医師10名、薬剤師7名、看護師5名、準会員(学生)9名が出席し、親睦を深めました。

設立総会では、スポーツ科学学術院の岡浩一朗教授にご講演いただき、懇親会では、鎌田薫総長、福田秋秀校友会代表幹事、日本医師会横倉義武会長からご祝辞をいただきました。最後はグリーククラブの演奏と、『紺碧の空』『早稲田大学校歌』の合唱で、おおいに盛り上がりました。

会員資格は、学部卒業生・入学者、大学院修了生・入学者、教

職員校友、これらに準ずる人で、医師・歯科医師・看護師・薬剤師となつていきます(医・歯・薬・看護学部などの学生は準会員です)。

稲門医師会の主な事業は、①総会・各種行事の開催②早稲田大学・早稲田大学校友会の活動への協力、参加③早稲田大学との健康・教育面等での連携④早稲田大学・早稲田大学校友との医療での連携⑤早稲田大学の総合的発展を目指す事業の5項目で、具体的な活動としては、2016年3月12日に医療法学研究会との共催で、学術シンポジウムを開催しました。また、稲門祭では健康相談に関するブースを出す予定です。

今後は学生向けの禁煙セミナーや、「WASEDA'S Health Study」などの研究活動にも関わることを予定しており、会員の相互交流、社会への情報発信、大学との健康・研究教育面での連携、地域稲門会・校友との連携など、さまざまな観点から活動を展開していくことを

目標としています。歯科医師・看護師・薬剤師・学生の分科会活動も予定されています。多士済々な早稲田出身の医療職だからこそできることは何か、熱い議論を交わしながら、さまざまなプロジェクトを実現化していきたいと考えています。

(副幹事長 中條智美記)

